

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

トゥボークモム州クロイチマーレファラル病院機材整備計画

現場視察の開催

令和4年8月29日（月）、令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「トゥボークモム州クロイチマーレファラル病院機材整備計画」（供与限度額263,760米ドル）により整備された医療機材17種類を確認するための現場視察が、トゥボークモム州クロイチマーレファラル病院で開催されました。右視察には、チア・ソパラ副首相兼国土整備・都市計画・開発大臣/トゥボークモム州国家レベル応援チーム会長及びチェアム・チャンソポアン・トゥボークモム州知事と当館から三上大使が出席するとともに、カンボジア政府関係者、病院関係者を含む約150人が参列しました。



供与した医療機材を確認する様子



現場視察参加者一同による集合写真

カンボジアでは、都市部と地方部における医療格差が問題となっており、同州では全身麻酔等を必要とする外科手術を行う場合、約45Km離れた近隣州のより設備の整った病院へ患者を搬送する必要があります。これまでクロイチマーレファラル病院は、CPAレベル1のレファラル病院として、地域住民に公共医療サービスを提供してきましたが、本案件により、医療機材17種類を供与することで、CPAレベル2の医療機関へと格上げされるにより、同病院の機能の強化を図り、もって公的医療サービスの質の改善に寄与することが期待されます。

現場視察前には、チェアム・チャンソポアン州知事に続き、三上大使がスピーチを行い、「新型コロナウイルスの流行といった困難な状況の中、より良い医療サービスを提供できるよう真摯に取り組まれている関係者の皆様に敬意を表します。また、クロイチマーレファラル病院が近々CPAレベル2の病院へと格上げされ、ジャパン・ハートさんの支援も相まって、より高度な医療提供により地域医療へますます貢献されることを心から願っております。」と述べました。続いて、チア・ソパラ・トゥボークモム州国家レベル応援チーム会長から日本政府と日本国民に対する感謝の意が表され、現場視察及び写真撮影を行いました。



三上大使によるスピーチの様子

2022年8月29日

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

「トゥボーンクモム州クロイチマーレファラル病院機材整備計画」

於：トゥボーンクモム州 クロイチマーレファラル病院

三上特命全権大使 日本語スピーチ案

- H. E. ^{チア ソ パ ラ} Chea Sophara, 副首相兼国土整備・都市化・建設大臣
/ トゥボーンクモム州国家レベル応援チーム会長
- H. E. ^{テ アン チャン サン バー} THENG Chang-sangvar, 国土整備・都市化・建設省長官
- H. E. ^{セ ア ク レ イ ン} SEANG Leng, トゥボーンクモム州 州評議会 会長
- H. E. ^{チ ェ ア ム チ ャ ン ソ ボ ア ン} CHEAM Chansophaon, トゥボーンクモム州知事

本日は、チア・ソパラ・トゥボーンクモム州国家レベル応援チーム会長他、関係者の皆様のご列席のもと、クロイチマーレファラル病院を訪問することができ、大変嬉しく思います。

カンボジアでは、保健省の主導の下、国民の健康増進に向けた様々な取り組みが成果をあげていますが、依然として都市部と地方部における医療格差が課題と聞いております。このクロイチマーレファラル病院も CPA レベル1の病院として、地域住民に医療サービスを提供してきましたが、患者がより高度な治療や手術等を要する場合には、クラチェ州やコンポンチャム州の設備のより整った病院へ患者を移送する必要があったと聞いています。

このような状況を少しでも改善するべく、日本政府は草の根・人間の安全保障無償資金協力事業として、今年3月にクロイチマーレファラル病院へ263,760米ドルを供与し、X線撮影装置や手術用器具など、医療機材17種類の整備を行いました。

これらの医療機材が新しく整備されたことにより、クロイチマーレファラル病院は全身麻酔を用いた外科手術や難産の妊産婦にも対応可能な CPA レベル2の病院と

して医療サービスを提供できるよう、現在、カンボジア政府に格上げの申請を行っており、最終承認を待っている状況と聞いております。

また、カンボジアで小児がん等の子供への医療提供でご尽力されているジャパン・ハートさんにより、医療者及び新たに整備した医療器材のトレーニングのほか、医師チームの派遣による治療等の支援が行われ、病院全体で医療体制強化に取り組まれてところと聞いております。

新型コロナウイルスの流行といった困難な状況の中、より良い医療サービスを提供できるよう真摯に取り組まれている関係者の皆様に敬意を表します。また、クROIチマーレファラル病院が近々CPA レベル2の病院へと格上げされ、ジャパン・ハートさんの支援も相まって、より高度な医療提供により地域医療へますます貢献されることを心から願っております。

最後になりますが、本プロジェクトの実施にご尽力いただいた、チア・ソパラ・トゥボークモム州国家レベル応援チーム会長をはじめとする政府関係者の皆様、保健省ならびにクROIチマーレファラル病院の皆様、すべての関係者の方々に改めて感謝の意を表するとともに、草の根事業により整備された医療機材が用いられ、クROIチマーレファラル病院を訪れる多くの患者により良い医療サービスが提供されることを心より祈念いたします。